白仁長官還る

歸らぬと頑張つて……
居たが結局絶對秘……
密裡に歸つて來た……

但し渡門後行衞を晦ます

會出席の爲めに滿京中に總罷業勃發し憂慮の中に政府來

員として日を送りつゝあつた白仁

製鐵所長官は罷業解決後にあらされば歸幡せぬと頑張つて居たが七日夜九時窃かに新橋驛發急行列車に搭じ九日夜八時五十分下關驛着門司に渡つた絶對秘密で歸幡ぶるものと見え門司に渡つてからは行衞不明である

何人かこの叫びを聞く者ぞや

勞友會及友愛會の報告演說

息氣軒昂として熱辯を揮ふ

今回製鐵所大事件の中心となれる勞友及友愛の兩會ある八幡製鐵所大事件の中心となれる勞友及友愛の兩會於ける次長と會見顚末報告演說會は八日午後一時より八幡市本町勞友會出張所外三ケ所に於て開催せるが定刻前早くも聽衆

は〻犇々と會場に詰め掛け立錐の地なき盛況なりしが警官の物々しき警戒と降雨のため少壯數せる者ありたり先づ中本町なる會場に於ては勞顧幹事藤六氏立ちて開會の辭に引續き中川次長との會見顚末を報告し言々句々皮肉を浴せ衆の喝采を受け同次長の回答に不滿の者は堂々意見を述べよび替りて勞友會の委員皆一氏拍手に迎へられて登壇委細の報告を試み終つて兩會員交々立ちて感見の交換演說をなし次に福岡勞友會幹事川島氏次氏演壇に表れ熱烈なる感激演說ありて午後四時散會した

鯨波を揚げて

勞友會報告演說後の群集

製鐵所南門に殺到し來る

八幡市大門町勞友會本部に報告演說會後集合せる百餘名の集團は八日午後八時頃の聲を作り